

Simple 10 オリジナルツアー第1弾! 参加者募集!!

春の答志島を五感で楽しむ
島のかあさんの手づくり料理を味わい
自分だけの島時間にゆっくりに浸る



今回は鳥羽湾に浮かぶ離島、答志島で春の魅力を感じながら、市営定期船に乗って答志島へ渡った。地元の人にもよく愛される「ロンク食堂」で、答志で揚がる春の食材(魚介類、ワカメ、アラメ、ひじきなど)を使った、島のかあさんたちの手づくり料理を味わう。素朴ながら素材の旨みを引き出した絶妙な味を堪能しよう。また午後は思いっきり自由散策。様々な魅力が点在する春の答志島で、地図を片手に、時間を忘れて探検気分を満喫しよう。



離島ならではのゆっくりとした時間が流れ
歩けば歴史や文化を感じられる
漁業が盛んで漁港にはいつも新鮮な魚が揚がり
海では数多くの漁船が行き交う
そんな漁師の町、答志島で春の魅力を感じよう

昼食は春の食材を使った 答志の郷土料理



かあさんたちが作る素朴な料理に、ついでに飯も進んでしまう。当日は春ならではの特別料理を味わいます(写真は一例)



当日は併設のロンク茶屋にて昼食の予定 島のかあさんたちが出迎えてくれる

ロンク食堂 昼食

路地裏にある答志島の名食堂で味わう 島のかあさんたちが作る春ならではの料理

定期船を降りてすぐの路地裏に入ると辿り着く名食堂。島のかあさんたちが温かく出迎えてくれ、答志で揚がる魚介類などを使った島ならではの料理が味わえる。食材の旬に合わせて、獲れたての新鮮な食材を普段食べている島の食べ方で味わえるところは漁師の町ならではの、ツアーでは、その日の食材の状況に合わせて、かあさんたちの手料理を心ゆくまで味わおう。

TEL 0599-37-2167
鳥羽市答志町288
営/11:00~23:00
休/不定休 P/無

当日お配りします!
120年以上にわたって愛され続けてきた「キリンラガービール」が、美味さに磨きをかけ、ホップをより効かせることで、喉にグツとくる刺激感とコク・飲み応えのある味わいにブラッシュアップ!
協賛:キリンビール株式会社

※内容は変わる場合があります ※配布は20歳以上の方に限らせて頂きます

当日のお勧めポイント!

- 島の人々の交通手段である市営定期船を利用し、鳥羽湾の景色を楽しむ
- 答志港市場で漁船から揚がったばかりの魚介類を見学
- 昼食は「ロンク食堂」にてかあさんの手づくり料理を堪能
- 答志島をたっぷり自由散策
- 記念写真ご送付

- ロンク食堂 昼食は春の郷土料理
- 答志港 市場見学
- 答志島自由散策 各自で和具港まで散歩
- 鳥羽市営定期船 答志島まで船の旅
- 和具港 定期船乗船
- 鳥羽佐田浜港
- 17:00頃 鳥羽佐田浜港
- 9:30 鳥羽駅改札前

参加者募集 4月4日(日)

※雨天決行 ※定員になり次第受付終了

■旅行代金
大人4,900円
(昼食代、鳥羽⇄答志島往復乗船代、島のガイド料含む)

■定員/30人 最少催行人員:20名
※今回のツアーは島の時間をゆっくりに楽しんで頂くため、通常のツアーより自由時間を多めに取っております。答志島の自然と雰囲気をゆっくりに楽しむ方に最適です。

■昼食/答志「ロンク食堂」のかあさんたちが作る、春の食材を利用した島の郷土料理

■集合/9:30 近鉄鳥羽駅改札前
(詳しくは申込者に後日資料を郵送致します)
※今回は貸切バスを利用しません。当日は電車や車をご利用頂き、現地までお越しください。

■問合せ:ご予約/
・三交旅行 伊勢志摩営業所 TEL 0596-24-3101 (9:30~18:00 休/土・日曜、祝日)
・伊勢旅広場 TEL 0596-24-3103 (9:30~18:00 休/日曜、祝日)
※Simple HPにて詳細案内中

■事業企画/月刊Simple

■旅行実施/
三交旅行株式会社 伊勢志摩営業所
観光庁長官登録旅行業第231号
三重県伊勢市神田久木町字須賀崎1509-4

※鳥羽駅周辺に駐車場をご用意していません。なるべく公共交通機関をご利用ください
※旅行契約は、三交旅行が契約の締結を承認し、お申込金または旅行代金を受領した時に成立するものとします
※旅行開始日の前日から起算して1週間前までに当たる日以降に契約を解除する場合は、取消料が発生します

小女子漁 春ならではの美味しいお楽しみ



冬から春先にかけて旬を迎える小女子。春を呼ぶ魚としても知られ、漁が盛んになると、カゴ一杯の小女子が何杯も漁船から港へ揚げられる。また春になると新子も揚がり、島のあちこちで金揚げや天日干しの様子も見られるようになる

答志漁港(市場) 漁船から揚がる生きた魚介を間近で見学



鳥羽湾で獲れた魚介類が揚がる漁港。場内には水槽が並び、漁を終えて戻って来た漁船より揚げられる生きた魚が次々と入れられる。時間が合えば一日数回行われているセリの様子も見学でき、活気のある様子が見える

景色 島ならではの光景が心を和ませる



答志島では色々な景色が望める。鳥羽湾に浮かぶ神島や菅島、坂手島など離島の景色や自然に溢れる海山の景色、そして人々が住む漁村集落の景色。どこを見ても答志島ならではの光景が心を和ませる

春の答志島をゆっくり楽しもう

午後は自由散策。地図を片手に思うがまま答志の町を歩いてみよう。路地裏で迷ったら、島の人に挨拶して道を教えてもらおう。もちろん堤防でゆっくり島時間を楽しむのもひとつ。答志島の魅力にじっくり近づいてみよう。

- 島を楽しむポイント1
五感で楽しもう
伊勢志摩国立公園の中に位置する答志島は自然が豊富な場所。五感を通して自然を楽しもう
- 島を楽しむポイント2
話しかけよう
島に住んでいる方もたくさんいます。散策中にすれ違った時は、挨拶しよう。島の話も伺うこともできるかも
- 島を楽しむポイント3
興味を持って探検気分
答志島には様々な魅力が点在しています。ただ歩いてしまえばそれだけでありますが、ぜひ興味を持って島を歩こう

路地裏 狭い道を迷いながら進む



島の中に入り込んでいくと、細い路地裏が何本にも分かれている。迷ってしまうような道が多いが、もし分からなくなったら島の人に聞いてみよう

答志島とは

鳥羽港の北東約2.5km、東西6km・南北3kmの細長い鳥羽湾最大の島。答志、和具、桃取の3つの集落があり、それぞれに文化や歴史が残っている。答志地区には、現在でも「瓊屋敷(ねやこ)制度」が続く



九鬼嘉隆公



最強とも称された九鬼水軍の将が眠る
九鬼氏第8代当主として鳥羽城を治めた武将。織田信長の家臣として、最強ともいわれた九鬼水軍を率いたことでも知られている。関ヶ原合戦で敗れた際によりした場所が答志島で、現在も首塚や御塚が残る

八幡神社



願いが叶うという島の守り神
島の東にある半島先の小島にある神社。大漁祈願、海上安全など、漁業の守り神が祭られており、2月13・14・15日に行われる八幡祭りは有名で、勇壮な弓引神事が行われる

美多羅志神社



子授けの神様を祭る神社
五男三女の子を持つ子授けのご利益があるとされている神様。境内には、近年発見された「見返り龍」の木も見ることが出来る